

大和高田市立病院前ロータリー内への乗り入れについて

【葛城市公共バスが抱えている課題】

- ・高田市立病院に行く場合、「高田市立病院前」の停留所を通過し、葛城税務署方面を経由した後、「高田市立病院前」の停留所で乗降してもらう必要がある。

【令和元年度 「高田市立病院前」 停留所の利用者数】

(単位：人)

	乗車人数	降車人数	乗降者数	1日平均利用者数
4月～ 9月	1,672	2,043	3,715	10.15 人/日
10月～ 3月	1,223	1,593	2,816	8.05 人/日
合計	2,895	3,636	6,531	9.12 人/日

【乗り入れ（停留所の移設）ができた場合のメリット】

- ・ルート改編に伴い、運行時間が約6分短縮となる。（2枚目を参照）
- ・バス停留所の移設に伴い、病院内への移動距離が近くなるため、利便性と安全面での向上が見込める。

【乗り入れにより生じる課題】

- ・大和高田市18便、葛城市10便の合計28便が、ロータリー内を走行することとなるため、より一層、安全面への配慮が必要となる。

【安全面を向上させるための対策】

- ・公共バスがより安全に走行できるよう、ロータリー内の植栽ブロックと駐輪所を一部撤去するなど、葛城市の負担により、改修工事を実施する。
- ・ロータリー内に同時に3台のバスが進入しないよう、前後5分程度の運行間隔を空けた時刻表となるよう、葛城市公共バスの時刻表を改編する。（3枚目を参照）

【主なスケジュール】

令和2年 6月	葛城市地域公共交通活性化協議会の承認を得る（書面決議）
6月24日	大和高田市地域公共交通活性化協議会で協議し、承認を得る
7月～	運輸支局に提出する変更届の準備等
10月 1日	新たなルート及び時刻表による運行開始